

【目次】

まえがき

第一章 芭蕉の「おくのほそ道」の旅

第一部 江戸・深川 → 白河の関（禊の旅）・旅図

第二部 白河の関 → 尿前の関（みちのくの歌枕の旅）・旅図

第三部 尿前の関 → 市振の関（宇宙の旅）・旅図

第四部 市振の関 → 大垣（人間界、別れの旅）・旅図

第二章 私の「奥の細道・ひとり旅」と版画制作

版画は独学で勉強

「奥の細道・ひとり旅」エピソード

「奥の細道・ひとり旅」で俳句を版画に

第三章 松尾芭蕉年譜

第四章 わたしを語る・この道ひたすら

（2009年11月7日付～12月17日付、熊本日日新聞朝刊連載）

第一部 幼少から学生時代（1936～1958年、1～22歳）

第二部 芦北町大野中時代（1959～1962年、23～26歳）

第三部 熊本大学付属中時代（1963～1970年、27～34歳）

第四部 県立宇土高校時代（1971～1980年、35～44歳）

第五部 県立美術館時代（1981～2007年、45～71歳）

第六部 やっと退職（2008～2015年、72～78歳）

あとがき

坂田燦 略歴